

2019年度 アドバンスコース・プログラム
 LO STUDIO DELLA BIPODALITÀ PER IL RECUPERO DELL'AZIONE DEL CAMMINO
 [歩行という行為の回復のための”両足動作”]
 2019年11月30日（土）・12月1日（日）／エル・おおさか

1日目 11月30日（土）		
09:15-	受付	
09:50-10:40	「歩行の運動学と歩行行為の情報運動学： ～三人称的動作と一人称的行為との往来～」	園田義顕
10:45-11:35	「手と両手の脳内表象と情報特性： ～観察から訓練における比較の使い方～」	内倉清等
11:40-12:30	「回復のための両手動作という視点と具体的訓練： ～行為の意図と予測と訓練の関連付け～」	平谷尚大
09:50-10:40 (希望者・別室)	①「リハビリテーション言語学： ～ソシュールの“ラングとパロール”、“シニフィアンとシニフィエ”、“パラダイグムとシンタグム”について～」	宮本省三
	②「側頭葉と言語： ～言葉から意味が失われた症例をめぐる一考察～」	
10:45-11:45 (希望者・別室)	「サントルソ（イタリア）の言語療法室： ～コミュニケーション行為における既知（テーマ）と未知（レーマ）～」	木村絵梨
13:30-13:45	Presentazione：紹介	C.RIZZELLO M.ZERNITZ
13:45-16:00	Nuovi problemi e nuovi temi della bipodalità: dal “primo passo” al cammino：「両足動作という新しい問題と新しいテーマ；“第一歩”から歩行まで」	C.RIZZELLO
16:15-18:30	Dai nuovi temi della bipodalità agli esercizi bipodalici per l'azione del cammino：「両足動作という新しいテーマを、歩行という行為のための両足を使った訓練にどうつなげていくか」	M.ZERNITZ
19:30-	レセプション	

2日目 12月1日（日）		
09:10-	受付	
09:30-11:30	Integrazione multisensoriale tra sistema visivo, sistema vestibolare e sistema somato-sensoriale nel cammino：「歩行における視覚システム、前庭覚システム、体性感覚システムの多感覚統合」	C.RIZZELLO
11:40-12:30	認知カフェ：ビジュアル・インテリジェンス（Visual Intelligence） ～行為の観察力を磨く～「私たちには、見ようとする世界しか見えない, Henry David Thoreau（1817-1862）」	宮本省三 園田義顕
13:20-15:40	Rapporto vista, vestibolo e somestesi nell'azione del cammino: esempio di caso clinico：「歩行という行為における視覚、前庭覚、体性感覚の関係についての臨床例」	M.ZERNITZ
15:40-16:00	Invito al Centro studi di Riabilitazione Neurocognitiva：認知神経リハビリテーションセンターへの招待	C.RIZZELLO M.ZERNITZ
16:00	終了	